



病 院

お母さんと赤ちゃんの2つの命を守り 妊娠・出産・子育てをサポートします。



「働く人の声」の
動画がみえるよ！

社会医療法人愛仁会 高槻病院

高槻市古曽部町 1-3-13 TEL.072-681-3801 <https://takatsuki.aijinkai.or.jp/>
創業／1977年（昭和52年） 従業員数／1,374名（2025年3月現在）

私たちの仕事

地域のみなさんが健康に暮らせるように、さまざまな病気やケガの治療をしている総合病院です。その中で産婦人科では、お母さんと産まれてくる赤ちゃんに寄りそった検査や治療をしています。新しい命をむかえる出産という人生の大切な瞬間をお手伝いします。



助産師さんの仕事を見てみよう！

女性にとってたくさんのパワーが必要な出産。妊婦さんが安全に安心して赤ちゃんを産めるように、妊娠中から出産後までサポートすることが助産師の役目です。



助産師外来

出産するための心と体の準備をサポート。生活の仕方や気をつけることなどを伝えます。



お産（正常分娩）

妊婦さんの腰をさすったり、呼吸の方法を伝えて出産をがんばる妊婦さんを支えるよ。



お産（帝王切開）

自然に産むことが難しいときは、手術をして赤ちゃんを取り出します。



赤ちゃんのケア

お母さんの代わりに赤ちゃんのお世話をします。身体を洗ったりミルクをあげたりもします。



お母さんのケア

出産でつかれたお母さんの体調管理をしたり、赤ちゃんに母乳をあげるサポートもするよ。



1ヶ月健診

退院後のお母さんと赤ちゃんの身体や心の健康をチェック。これからも元気に育ってね！



産婦人科ではどんな人たちがお仕事しているのかな？

たくさんの専門家が協力して、赤ちゃんがお腹にいるときから産まれた後までお母さんと赤ちゃんの健康を守っているよ。

1 産婦人科医師



エコーを使って赤ちゃんが動く様子を妊婦さんに伝えるよ。

2 新生児科医師



産まれたばかりの赤ちゃんの健康状態をチェックします。

3 公認心理師



お話ししながらお母さんの緊張や不安を和らげます。

4 薬剤師



妊娠中や出産後は体調が悪くなりやすいので薬を出します。

5 管理栄養士



お母さんや赤ちゃんに必要な栄養や食事の方法を教えているよ。

6 事務職員



医師の事務作業をサポートしています。

このとり号が赤ちゃんの命を守っているよ！

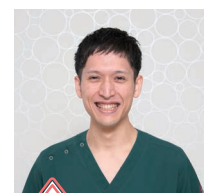
赤ちゃん専用の救急車「このとり号」に乗って地域の産科医院で産まれた病気の赤ちゃんをむかえに行きます。赤ちゃんの呼吸や体温などをケアしながら病院まで送ります。



助産師
しばた めぐみ
柴田 愛美 さん

出産に立ち会うたび、命の誕生の素晴らしさに感動します。赤ちゃんが元気に産まれて、退院後、お母さんと一緒に笑顔を見せに来てくれたときがうれしいです。

働く人の声



産婦人科医師
こじま よしふみ
小島 祥文 さん

発展途上国で活やくする日本人の先生にあこがれて産婦人科医師を目指しました。どんな環境でも妊婦さんが安心して出産できるようにサポートし続けたいです。